

2026 年度 ArCS III サロマ湖氷上実習実施要項

1. 実習の概要と目的

文部科学省環境技術等研究開発推進事業費補助金事業「北極域研究強化プロジェクト(ArCS III)」における人材養成・人材育成活動の一環として、オホーツク海沿岸に位置するサロマ湖において、氷上での実習、取得サンプルの処理や分析、データ解析、最終発表などを通して、雪、海氷、海洋の生物地球化学・物理特性や海洋生態系との関わりを学びます。北極などの極域研究を実施するための実践的な学びと経験の場を提供し、自立した研究を実施するための礎となることを目指します。

2. 対象学生

本実習への申込時および参加時において日本の国立・公立・私立大学に在籍する修士課程および博士課程の学生で、北極などの極域に関連する研究(文系理系など研究分野は問いません)を実施している・今後実施を目指す学生を対象とします。参加人数は、おおよそ 5-8 名程度を予定しておりますが、応募状況および予算・必要経費を踏まえて決定します。

※本実習は北海道大学大学院共通科目(北極・南極学)(北海道大学大学院生対象)および北海道大学上廣海洋学分野(北海道大学水産学部生およびハワイ大学の学生対象)の実習と合同で実施します。北海道大学大学院共通科目(北極・南極学)で「単位取得を希望する」北海道大学大学院生は、本応募の申し込みはできません。上記 2 つの実習の応募案内は別で実施します。

3. 主担当教員

北海道大学大学院水産科学研究院教授 野村大樹

4. 実習場所

北海道立青少年体験活動支援施設 ネイパル北見

〒093-0216 北海道北見市常呂町 365-1

電話番号: 0152-54-2584

ホームページ: <https://napal-kitami-hokkaido.jp>

※男女別相部屋、男女別共同トイレ・浴室利用となります。

※実習中の食事はネイパル北見の食堂で 3 食の提供となります。アレルギー、ベジタリアン、ビーガン対応可能です(要相談)。

5. 実習日程

2027 年 2 月 22 日(月)から 2 月 28 日(日)

日程:

2 月 22 日: 18 時までにネイパル北見集合。夜にガイダンス実施。

2 月 23-27 日: 氷上実習および講義など実施。27 日午後に最終発表会を実施。

2 月 28 日: 朝現地解散

6. 実習内容

雪、海氷、海洋の生物地球化学・物理特性や海洋生態系との関わりについて学ぶことを目的とし、氷上での実習（海氷コア、雪、海氷下海水の採取、観測機器によるデータ採取など）、室内での講義、取得サンプルの処理や分析（塩分測定、アイスアルジー顕微鏡観察、海氷薄片作成など）、機器で得られたデータの解析、最終発表などを実施します。また、研究目的でサロマ湖に来る国内外の研究者の観測見学や研究説明など予定しております。

7. 言語

英語

※日本語での補足説明などする予定です。

8. ArCS III からの支給費用

- (1) 交通費（自宅とネイパル北見間の公共交通機関利用代金）
- (2) 宿泊費（実習期間中のネイパル北見での宿泊代金）
- (3) 食費（実習期間中のネイパル北見での食事代金）

※ArCS III の旅費支給を希望する場合は旅費規定により基本的に 22 日と 28 日に自宅とネイパル北見間の移動となります。

※懇親会費やお茶・おやつ代などは参加者負担となります。

9. 応募・選考

日程：

2026 年 11 月 30 日：応募締め切り

2026 年 12 月後半：選考結果通知

2027 年 1 月前半：オリエンテーション（オンライン）

提出書類：

- (1) 参加申込書（記載内容指定）
- (2) 学生証のコピー
- (3) 学生教育研究災害傷害保険（学研災）および学研災付帯賠償責任保険（付帯賠償）への加入を証明するもの（領収書・証明書等のコピー）

提出：

2026 年 11 月 30 日（月）17:00 提出期限とします。1-3 の提出書類を北海道大学函館キャンパスサロマ湖氷上実習担当（daiki.nomura@fish.hokudai.ac.jp）へメール添付にて提出してください。なお、提出後、数日の間に上記提出先から受領メールが届かない場合は、メールでの問い合わせをお願いします。

選考方法：

書類選考では、関連性（本人の専門性・研究テーマ・経験などが、どれだけ実習の内容・目的に関連しているか）、将来性（実習への参加がどれほど本人の将来に役立つか）、能力意欲（実習参加に必要な能力と参加意欲）などを評価します。基本的には書類選考により採否を決定する予定です。

すが、場合によってはオンラインなどでの面接を実施する可能性があります。

参加の辞退：

受講許可通知後の辞退は原則としてできません。他の重要な日程（定期試験・入試・就職活動等）を事前に確認・調整の上、申し込むようにしてください。また、参加申し込み後に、病気や怪我等で参加できない状況となった場合には、早急に連絡してください。

実習終了後の義務：

- ・学習内容および経験を振り返るレポート提出
- ・本教育プログラムの特別セッションが開催される場合には活動内容について発表
- ・アウトリーチ活動への協力（ウェブサイト、一般向けイベント等）

10. 実習に必要なもの（各自準備するもの）（詳細説明は1月オリエンテーションで実施）

- (1) 防寒着（アウター、インナー、ニット帽、サングラス、手袋、靴下、防寒長靴など）（数に限りはありますが、中古の貸与は可能です。要相談）
- (2) 解析や発表のためのパソコン
- (3) シャンプーやタオルなどの日用品、洗濯洗剤など

11. 問い合わせ先

北海道大学函館キャンパス

サロマ湖氷上実習担当（野村）

〒041-8611 函館市港町 3-1-1

電話：0138-40-8849

メール：daiki.nomura@fish.hokudai.ac.jp

12. その他

過去のサロマ湖での実習や研究の様子は以下で見ることができます。

※規模や様子などはその年によって異なるのであくまでも参考という程度となります。

<https://sites.google.com/site/bepsiiwg140/outreach/bepsi-catch-sea-ice-school-2026>

<https://drive.google.com/file/d/1saXtW8jEIJ8EGpPTK4eZkyWFSQaXUoir/view>